

「公的統計マイクロデータ利活用フォーラム」の報告者募集

公的統計は、国民にとって合理的な意思決定を行うための基盤となる重要な情報であると位置付けられており、統計法により学術研究や教育などを目的とするマイクロデータの利用（調査票情報の利用、匿名データ、オーダーメイド集計）が可能となっています。

統計センターでは、2011年度（平成23年度）から、公的統計のマイクロデータの利用を促進するため、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構の支援を受けて、統計センターと連携協力を締結している大学等と共催で、研究集会を開催して参りました。今年度の研究集会も、公的統計のマイクロデータのより一層の有効活用及び学術研究の発展への寄与を目的として開催します。

つきましては、本研究集会の報告者を募集いたしますので、奮ってお申込みください。

1. 開催概要

- (1) 共 催：独立行政法人 統計センター
一橋大学経済研究所附属社会科学統計情報研究センター
神戸大学大学院経済学研究科・経済経営研究所
公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム
情報・システム研究機構統計数理研究所リスク解析戦略研究センター
情報・システム研究機構データサイエンス共同利用基盤施設社会データ構造化センター
- (2) 開催日：令和8年11月19日（木）
- (3) 開催方法：報告者は、「現地での報告」または、「オンラインでの報告」のいずれかを選択。
※現地会場は統計数理研究所（東京都立川市）の会議室を予定しています。併せて、オンライン配信を行います。
- (4) 参加費：無料
- (5) プログラム：公的統計マイクロデータを活用した研究報告等
※本研究集会は、統計センターが提供する公的統計マイクロデータ等の利用者に限らず、公的統計を用いた実証研究・統計教育全般を対象としています。

2. 報告者の申込要領

- (1) 対象
 - ア 公的統計のマイクロデータを用いた実証研究を行っている方
 - イ 公的統計のマイクロデータを用いた統計教育を行っている方
 - ウ 公表されている公的統計の結果等を用いた実証研究若しくは統計教育を行っている方又は一般用マイクロデータを利用した統計教育を行っている方
 - エ その他、行政記録情報やビッグデータ等のマイクロデータを用いた研究等を行っている方
- (2) 申込期限：8月31日（月）
[こちら](#) (Excel：15KB) から申込記入様式をダウンロードし、必要事項を記載し次頁枠内の【申込・お問合せ先】までお送り下さい（メールの件名は、「2026 年研究集会 報告者応募」と記載してください。）。9月14日（月）までに、採択について連絡します。
- (3) 報告資料送付期限：10月21日（水）
パワーポイント又はPDF等の報告資料を電子メールにてお送りください。お送りいただきました報告資料は、研究集会後、報告者に承諾いただければ統計センターホームページに掲載する予定です。
- (4) 報告時間
1人25分程度（質疑応答の5分を含む）の報告を予定しております。応募者数等により、報告時間を変更する場合があります。

<参考>

前年の研究集会（プログラム、報告資料等）：

https://www.nstac.go.jp/use/archives/event/setumeikai_20251120/

マイクロデータ利用ポータルサイト（miripo）：<https://www.e-stat.go.jp/microdata>

統計データの利活用の推進：<https://www.nstac.go.jp/use/>

公的統計の学術研究等への活用（総務省）：

https://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/2jiriyou.htm

【申込・お問合せ先】（独）統計センター 統計技術・提供部 統計情報提供課 企画係 電話：03-5273-1257（直通） E-Mail： kyodo-kenkyu@nstac.go.jp
--